



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和4年1月18日  
第19号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 今年もよろしくお願いたします

明けましておめでとうございます。保護者、地域の皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。壬寅（みずのえとら）年は、新しい日常が始まる、新しい芽が生長する年といわれます。本校にとりましても、「未来に向かって新しい挑戦」の年にできるよう心を新たにしているところです。

冬休み中、大きな事故やケガ等もなく、第3学期始業式で子どもたちの元気な姿を見ることができ、嬉しく思いました。全国的に、新型コロナウイルス感染拡大の心配がまた高まってきています。「これまでも大丈夫だったから」と気を緩めることが危険であると、全職員で確認しました。学校全体で予防に対する緊張感を継続させていきたいと考えております。

さて、第3学期は49日間で、1年で最も短い学期ですが、学習・生活等、学年のまとめをしながら、進級・進学に向けた心構えをもつ大切な学期となります。子どもたちには始業式で、「夢や目標、がんばること」を決めて、それに向かって努力することの大切さを伝えました。子どもたちのひとみがこれまで以上にキラキラと輝くよう、教職員一同尽力していきたいと思います。今年もどうぞよろしくお願いたします。



## めあて発表

今年度はことあるごとに「～たい」の大切さを説明し、自らの意思で動き出すことができるよう励ましてきました。



新しい年、新しい学期を迎えたこのタイミングは、なりたい自分の姿を思いえがくよいチャンスです。新学期が始まり、どの学年でも時間をとって各自のめあてを立てていました。そして、1月17日（月）の全校集会は、各学年代表によるめあての発表を行いました。

「計算ミスをしないようにしたいです。そのために、見直しをするように～」 「字を丁寧に書くようにしたいです。なぜかという、～」。それぞれの発表に、めあてづくりに大切な言葉がたくさん入っており、こうして全校で聞くとたいへん参考になるものです。

6人のすばらしい発表を聞きながら、自分のめあてを思い浮かべ、子どもたちはめあて達成に向けて気持ちも新たになったことと思います。今後、それぞれの取組状況を見ながら、定期的に振り返りの機会をもつなど、達成に向けた後押しをしていきたいと思ひます。

## 第2回避難訓練

1月14日（金）、地震発生時に安全に避難する方法を知り、落ち着いて行動する態度を身に付けることを目的として、今年度2回目の避難訓練を行いました。

1年前の東日本大震災の際は、避難場所に集まった時に雪が降り始め、寒さに震えながら地震がおさまるのを待つという状況がありました。地震はどのような時に起きるか分かりません。ですから、今回は、降雪時の避難の仕方についても学ぶこととしていました。

寒い中ではありましたが、子どもたちは落ち着いて屋外の避難場所へ移動することができました。

その後、天候を考慮し、全体会は集会室に移動して実施しました。子どもたちには、東日本大震災が起きたときの様子について話したり、家にいる時に地震が起きた場合どうするか考えることを促したりしました。また、担当教諭からは、寒い中で待機を余儀なくされる場合もあるので、防寒着の大切さについても話しました。手袋を着用するのが面倒と感じているお子さんもいるようですが、こういった観点からも大切であることを実感できたことと思います。

実施してみることで、さらに適切に行動するためにはどうすればよいか見えてきた点もあります。もしもの時のために、学校でも常に備えをしておきたいと思います。



## 校内服務倫理委員会



教職員は指導力向上だけでなく、「信頼される学校づくりを職場の力で」という思いで、服務倫理意識の向上にも励んでいます。

二小では、定期的に校内服務倫理委員会を実施し、全教職員で協議や演習を行ってきました。そのような中、年に一度は外部講師を招聘して視野を広げることが大切と考え、1月11日（火）は、猪苗代警察署地域交通課磐梯駐在所班長の山浦警部補にご来校いただきました。

当日は、交通加害事故や速度超過の実態について具体的な事例を交えてお話いただくことができました。そして、気持ちが引き締まるとともに、さらに知識を身に付けられるよう努力を重ねていきたいと強く思いました。

これからも二小教職員が一丸となって、信頼される学校づくりに邁進していきます。

## CODMON運用に向けて

磐梯町の幼稚園や保育所等で、CODMON（コドモン）という保護者用スマートフォンアプリが導入されており、たいへん好評とのことです。そこで、保護者の皆様の利便性を考慮し、小・中学校でも同じアプリを活用することとなりました。

すでに1月12日（水）付けの配付文書によって登録を進めていただいているところであり、当面は39メールと併用しながら学校からの連絡一斉配信からスタートさせていきます。

今後、学校だより・学級だよりの試験的送付を行ったり、欠席連絡等のシステムを確立させたりするなど、コドモン活用の幅を広げていきたいと思っております。ご理解・ご協力お願いいたします。